

【報告事項】 調布駅前バスのり場案内及びバス停のデジタルサイネージ化について

事業概要

- ・ 交通結節点である調布駅において、より利便性の高い公共交通を提供するため、デジタルサイネージによるバス停と総合案内板を整備する。

課題・要望・意見

- ・ 目的のバス停の場所がわかりづらい、バス停の案内表示が見つづらい、リアルタイムでのバスの運行情報を案内してほしいなどの意見がある。
- ・ 高齢化やインバウンド増加などの社会情勢の中で、より利便性の高い公共交通の提供のため、誰にとってもわかりやすい案内表示や即時性のある情報提供の必要性がある。

機能

デジタルサイネージによる情報発信

- ・ 時刻表の強調表示などわかりやすい表示
- ・ 運行情報をリアルタイムで更新
- ・ 英語表記対応
- ・ 時刻表改正や、緊急情報発信がオンラインで対応可能
- ・ 行政情報等のお知らせや、広告の掲出がオンラインで対応可能

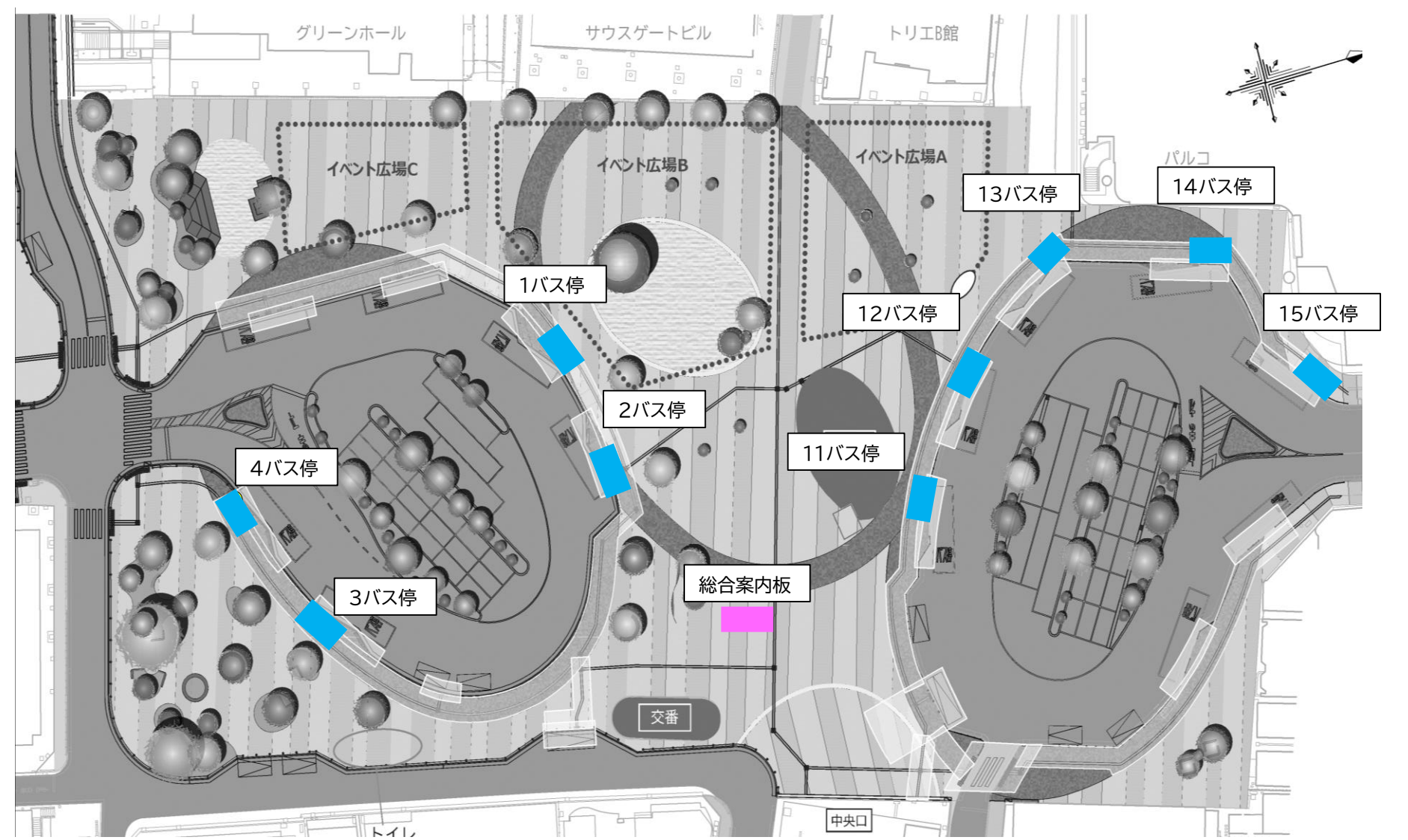


イメージ(現在検討中)

実現したい地域像

- ・ バスの利用促進を図るとともに、各バス事業者が厳しい財政状況にある中で自治体も主体性をもって地域公共交通の課題に取り組むことで、持続可能なサービスの確保に寄与する。
- ・ 特にバスの利用が多い高齢者に対して、身近なバス停がデジタル化することで、その利便性を実感しデジタル機器への親近感を高める。
- ・ 利用しやすくストレスのない移動を実現することに加え、英語での情報案内や周辺施設についての情報発信により、外出促進や調布駅を中心とした回遊性の向上を実現する。

調布駅前バスのり場案内及びバス停 配置図



■ 総合案内板 1基 ■ バス停 9基

調布駅前バスのり場案内及びバス停 事業計画(実装・運営計画)

